

学 校 便 り

滑川市立西部小学校 H27. 9. 25

学校教育目標



「三つの花」を咲かせる西部っ子

にこにこ花 楽しくあいさつができる子
ほかほか花 「あったか言葉」をつかう子
きらりん花 キラキラと自分らしく輝く子

挨拶ができない不幸

「おはようございます」と気持ちのよい挨拶ができる子供と接すると、朝からパワーを与えてもらえます。何より気持ちがばあっと晴れますし、お互いに元気で新しい1日を迎えることができた喜びを交換し合っているように思えてきます。反対に、毎日こちらから挨拶を仕掛けても、なかなか挨拶を交わしてくれない子供もいます。そうした子供は心が閉じており、人からのアプローチを素直に受け取れない状態にあるのではないかと心配になります。これが大人同士だったらどうでしょう。いくら挨拶をしても返ってこなければ、「もう2度と挨拶などしてやるものか」と腹立たしい気持ちになり、関係もいつぺんに壊れてしまいます。

学校でも挨拶ができない子供のことを心配していますが、家庭の方ではどうでしょう？もし家族で挨拶を交わすことが習慣化していないとしたら、それは子供たちにとってとても不幸なことです。たかが挨拶と思われるかもしれませんが、その習慣がしっかり身に付いていれば、子供が意識しないまでも、前述したように子供に多くの「得(徳)」がもたらされていきます。まず、人に対して素直になり、様々なことを吸収しやすくなります。学習にもよい影響を与えるでしょう。次に、人間関係やコミュニケーションがスムーズとなり、多くの友達ができたりつながりを深めたりすることができるのです。思春期にさしかかったとき、親以外に心をわって話ができる友をもつことは死活問題です。また、自分から挨拶できるようになれば、物事に対する意欲が高まり、学ぶ意欲や生きる張りが生まれてくると考えます。「挨拶できれば全てよし」「挨拶する門には福来たる」そこまで大げさなものではないかもしれませんが、挨拶が身に付いていることは、子供のこれからの人生を大きく左右するのではないかと思います。私たちは子供たちの将来を保障する術として、学力や学歴を思い浮かべます。しかし、社会へ出てから、せっかく身に付けたものを有効に生かしていくには、挨拶を含めたコミュニケーション能力が必要とされます。

我が子にはいくつもの躰をしっかり施したいと思われるかもしれませんが。あれもこれもと一度に欲張っても、面倒に感じて拒絶されるのがおちです。まずは一番大切な「おはよう」の挨拶を突破口としてみませんか。「そうは言っても、いくらこちらから挨拶しても無視する」と言われるかもしれません。永くかかって身に付いたさびを落とすには時間がかかります。無視されてもかまわず、挨拶のシャワーを浴びせ続けるのです。そして、我が子のほんの少しずつの変化を楽しみましょう。学校でもまた、家庭と歩調を合わせて挨拶の大切さを、教職員が身をもって示していきます。



中学生とのさわやか運動の様子

(校長 西元正史)

< 2学期の主な行事 >

- 9月26日(土)～27日(日) 市小中学校科学展、創意工夫展(博物館)
- 10月 8日(木) 市音楽会(5年生)
- 10月 7日(水)～9日(金) 第6学年宿泊学習
- 10月17日(土) 土曜授業、学校コンサート
- 10月11日(日) PTAリサイクル活動
- 10月28日(水) 学校保健委員会
- 10月30日(金) 就学時健康診断(来年度入学予定者対象)
- 11月10日(木) 休業日(富山県小学校教育研究会の研究大会のため)
- 11月14日(土) 土曜授業(学習発表会、孫の勉強を見る会)
- 12月12日(土) 土曜授業
- 12月15日(火)～17日(木) 個別懇談会



子供と向き合う時間

- | | | | | | |
|-----|--------|---|--------|---|--------|
| 10月 | 8日(木) | 、 | 15日(木) | 、 | 22日(木) |
| 11月 | 12日(木) | 、 | 19日(木) | 、 | 26日(木) |
| 12月 | 3日(木) | 、 | 10日(木) | 、 | 17日(木) |



秋季大運動会

去る9月12日(土)に、秋季大運動会が開催されました。9月に入り不順な天候が続いたためグラウンドでの練習が思うようにできませんでしたが、当日は、時折太陽も姿をのぞかせ、秋の気配が感じられるさわやかな陽気の中で行うことができました。「最後まであきらめず全力でかがやけ 西部っ子!!」のテーマのもと、子供たちは元気いっぱい競技に応援に取り組みました。

競技の部では、すべての団が10点差以内という近年まれにみる大接戦となりました。どの子供たちも自分のもっている力を出し惜しみすることなく、全てを出し切った結果であると思います。また、応援合戦では、どの団もアイデアあふれる内容となりました。体全体を使って一生懸命に大きな声を出す低・中学年、下級生のお手本となる姿を見せる高学年が一つになってすばらしい応援を見せてくれました。

子供たちのがんばりをたくさんの声援で後押しして下さった家族の皆様、地域の皆様、どうもありがとうございました。また、準備や片付け等運動会の運営にご協力いただいたPTAの皆様、どうもありがとうございました。

< 競技の部 >

- 総合優勝 赤団・黄団 387点
白団 381点 青団 380点

< 応援の部 >

- 優勝 白団 次勝 赤団 チームワーク賞 青団 元氣賞 黄団

